

平成 21 年度第 8 回広報委員会議事録

開催日：平成 22 年 3 月 12 日（金）17:00～18:30

会 場：京都コンピュータ学院新館 4F 会議室

委員長	京都電子計算(株)	松原 克孝(議長)
副委員長	京都システムズ(株)	中島 義雄(書記)
委員	(株)カスタムウェア	広瀬 義治
委員	島津エス・ディー(株)	伏見 仁志
委員	京都コンピュータ学院	湯下 秀樹
委員	インフォニック(株)	福本 広一
委員	インフォニック(株)	釘宮 秀人
委員	(株)エム・アイ・ケー	今上 孝重
委員	(株)アントアント	谷脇 とし子
事務局長	京都コンピュータ学院	和田 壽郎

議 事

1. 協会ホームページの改修事業について

委託先決定の経過報告

- ・公募事業として始まった本件の委託先決定に至るまでの経過説明が松原委員長よりあった。
- ・前回の広報委員会で評価した結果を事業推進委員会で審査し、投票方式で選考した結果、(株)アントアントに委託することに決まった。

KSS 様からのサーバー管理移行状況

- ・(株)京信システムサービス(KSS)からサーバーを移転する件に関しては、3月12日を以ってほぼ完了したとの報告が谷脇委員よりあった。

現行の情報更新の役割分担・手順確認

- ・新着情報等の更新はこれまで田中委員が担当していたが、今後リニューアルまでの間は谷脇委員が行うこととなった。

改修仕様・機能の作成準備

- ・現行機能の取捨選択については谷脇委員が原案を作成し、メール配信により各委員が検討することとなった。
- ・ITナビマップについては技術委員会でも検討しているので、広報委員会と技術委員会が合同で検討する場を設けたら、との提案があった。

リニューアル導入日程計画検討

- ・スケジュールについては(株)アントアントからの提示を待ち、場合によっては4月中に委員会を前倒し開催して検討する。

2. インターキョウト 44 号(6月30日発行予定)の企画

紙面の体裁について

- ・現行どおり A4、6 ページを基本とする。
- ・各ページの記事内容について原案が伏見委員から提示された。詳細は以下の通り。

1 ページ (表紙)

- ・タイトル / CONTENTS (目次)

2 ページ

- ・平成 21 年度第 2 回通常総会(3/30)開催報告 和田事務局長(写真は松原委員長)

3 ページ

- ・平成 22 年度第 1 回通常総会(5/27)開催報告 和田事務局長(写真は湯下委員)
- ・府民セミナー(5/27)開催報告 湯下委員(写真は和田事務局長)

4 ページ

- ・委員長より一筆啓上：今年度活動方針(委員長の顔写真付)

事業推進委員会・山本委員長

経営委員会・中川委員長

技術委員会・三上委員長

地域情報化委員会・中川委員長

広報委員会・松原委員長

各委員長には、松原委員長が事業推進委員会の際に原稿を依頼する。

5 ページ

- ・会員便り(元気印の企業紹介):アリストソリューション(株) 谷脇委員
- ・会員便り(元気印の企業紹介):(株)ウェルアソシエイツ 谷脇委員
- ・第 2 回情報交換広場(2/18)開催報告 和田事務局長が経営委員会担当者に依頼

6 ページ

- ・ビジネス交流フェア(2/18)開催報告 和田事務局長
- ・ケータイ国際フォーラム(3/16,17)開催報告 和田事務局長
- ・平成 22 年度新体制(理事の交代がある) 和田事務局長
- ・お知らせ：下記イベントの開催案内 事務局

第 1 回経営研究会(7/16 開催予定)

第 1 回情報交換広場(8/19 開催予定)

グリーンサミット(9/11 開催予定)

ポーリング大会(11 月開催予定)

- ・Coffee Break ~ミニ・ポエム~ 湯下委員

- ・編集後記：今上委員

上記原案以外に以下の記事も掲載する。

- ・新会員紹介(10 月以降 8 社入会) 事務局
- ・SE 研究会の昨年度活動報告
- ・Web サイトリニューアルに関する記事

以上の原稿は、**6 月 10 日(木)**を締切日とし、原稿は谷脇委員宛てに送付するものとする。

3 . 協会創立 1 0 周年記念号の発行企画について

- ・次回に検討。

4 . 4 月度府民セミナーの案内と集客宣伝について

各委員から以下のような提案があり、湯下委員が確認を取ることとなった。

- ・京都府や京都市の広報紙に掲載してもらうようにする。

- ・リビング等の市民新聞への掲載も検討する。

5 . 委員会新メンバー勧誘活動

- ・次回に検討。

次回は、平成 22 年 5 月 13 日(木)17 時から京都コンピュータ学院新館 4F 会議室にて開催する。
場合によっては 4 月に前倒し開催することも考えられる。

以 上